平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月24日

上場会社名　パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4283　　URL　http://is-c.panasonic.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）前川　一博
問合せ先責任者（役職名）取締役　（氏名）吉川　達夫　TEL 06-6906-2801
四半期報告書提出予定日　平成24年8月6日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）
四半期決算説明会開催の有無　：　有

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,843	△5.4	719	△16.4	725	△17.4	438	△16.3
24年3月期第1四半期	8,290	7.2	860	16.0	878	15.7	524	31.8

（注）包括利益　25年3月期第1四半期　410百万円　（△18.2%）　24年3月期第1四半期　501百万円　（26.6%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	41.19	―
24年3月期第1四半期	49.23	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	27,748	22,922	82.6	2,151.20
24年3月期	29,011	22,858	78.8	2,145.22

（参考）自己資本　25年3月期第1四半期　22,922百万円　24年3月期　22,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	32.50	―	32.50	65.00
25年3月期	―				
25年3月期（予想）		32.50	―	32.50	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想（平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,400	1.0	2,030	1.7	2,030	0.0	1,220	2.6	114.49
通期	38,000	4.5	4,300	1.1	4,300	0.2	2,600	16.7	244.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	10,656,000 株	24年3月期	10,656,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	320 株	24年3月期	320 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	10,655,680 株	24年3月期1Q	10,655,735 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しならびに計画、戦略、目標などは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいております。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.4「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 4
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 4
２．　サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 5
３．　四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 8
【第１四半期連結累計期間】…… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）セグメント情報等 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
４．　補足情報 ……10
（１）受注残高 ……10
（２）販売実績 ……10

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。
・平成24年7月24日（火）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を中心に内需主導のもとで緩やかに回復する一方、世界経済の減速にともなう不透明感を残しつつ推移いたしました。

情報サービス産業は、企業のIT投資が続いたことにより堅調に推移いたしました。

このような事業環境のなかで当社グループは、中期経営計画の最終年度となる当期において「パナソニックグループ外（一般市場）への売上100億円の達成に向けた展開の強化」「重点顧客とのパートナーシップ強化」「新市場拡大と高収益体質の両立を実現する経営体質強化」という3テーマに取り組んでおります。

①当第1四半期における当社グループの経営成績

	前第1四半期		当第1四半期		比較増減（%）
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	
売　上　高	8,290	100.0	7,843	100.0	△5.4
営業利益	860	10.4	719	9.2	△16.4
経常利益	878	10.6	725	9.3	△17.4
四半期　純利益	524	6.3	438	5.6	△16.3

当第1四半期におきましては、中期経営計画達成に向け、一般市場のお客さまへの拡販と、パナソニックグループにおけるパートナーシップ構築・強化に取り組みました。また、コスト抑制や業務効率化など、経営体質の改善についても継続的に推進いたしました。

しかしながら、新規案件の立ち上げが遅れたことなどから、当第1四半期は減収減益となりました。

②当第1四半期における取り扱い品目別の状況

	前第1四半期		当第1四半期		売上高比較増減（%）	売上高総利益率ポイント差異
	売上高（百万円）	売上高総利益率（%）	売上高（百万円）	売上高総利益率（%）		
a. システムサービス	5,573	19.4	5,454	20.2	△2.1	0.8
b. システムソリューション	1,628	21.1	1,356	19.1	△16.7	△2.0
c. システム機器・通信機器関連	1,088	18.0	1,033	14.4	△5.0	△3.6
合　　計	8,290	19.5	7,843	19.2	△5.4	△0.3

a. システムサービス

売上高は54億5千4百万円（前年同期比2.1％減）、売上高総利益率は20.2％（前年同期は19.4％）となりました。

大阪中央データセンターの稼働率向上にともない一般市場向けの売上高は増加しましたが、既存顧客に対するサービス提供価格の下落が続いたことなどから、全体の売上高は前年同期を下回りました。

売上高総利益率につきましては、サービス提供価格の下落による影響は受けたものの、システム運用管理の徹底した効率化や開発案件への人材シフトなどによる原価改善の結果、前年同期を上回りました。

b. システムソリューション

売上高は13億5千6百万円（前年同期比16.7％減）、売上高総利益率は19.1％（前年同期は21.1％）となりました。

当第1四半期は、主なシステム構築案件として、水族館のチケッティングシステム、専門商社のERPシステムなどに取り組みました。一方、パナソニックグループ向けシステム構築案件を中心に新規案件が一部でスタートしたものの当第1四半期における売上計上には至らず、売上高は前年同期を下回りました。

売上高総利益率につきましても、減販による影響などから前年同期を下回りました。

c. システム機器・通信機器関連

売上高は10億3千3百万円（前年同期比5.0％減）、売上高総利益率は14.4％（前年同期は18.0％）となりました。

システムソリューション案件減少などの影響により、売上高は前年同期を下回りました。

売上高総利益率につきましても、高付加価値商材の減販などから前年同期を下回りました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末の資産は前連結会計年度末に比べ12億6千3百万円減少し（前期末比4.4％減）、277億4千8百万円となりました。

a.流動資産

パナソニック株式会社などへの預け金を9億1千5百万円積み増したのに対して、期末月の売上減少により受取手形及び売掛金が15億9千3百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ8億3千4百万円減少し（前期末比3.7％減）、214億6千4百万円となりました。

b.固定資産

ハードウェアを中心に償却がすすみ、有形固定資産が2億1千3百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億2千8百万円減少し（前期末比6.4％減）、62億8千4百万円となりました。

c.流動負債

年度末の設備買入分が決済されるなど未払金が8億1千7百万円減少したこと、前連結会計年度に係る確定申告額が支払われるなど未払法人税等が6億7千8百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ12億5千8百万円減少し（前期末比22.0％減）、44億5千9百万円となりました。

d.固定負債

リース債務の返済が進捗したことなどから、前連結会計年度末に比べ6千8百万円減少し（前期末比15.7％減）、3億6千7百万円となりました。

e.純資産

四半期純利益を4億3千8百万円計上したのに対して、前期末配当金3億4千6百万円の支払を行ったことなどから、前連結会計年度末に比べ6千3百万円増加し（前期末比0.3％増）、229億2千2百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年4月25日の発表から変更はありません。

見通しに関するリスク情報

業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。
その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。リスク、不確実性及びその他の要因は、当社の有価証券報告書にも記載されておりますので、ご参照ください。

・ 日本市場の経済状況及び製品・サービスに対する需要の急激な変動
・ 産業界の需要動向
・ 原材料等の供給不足・供給価格の高騰
・ 急激な技術変化等による社会インフラの変動
・ 当社グループが他企業と提携・協調する事業の動向
・ 製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
・ 第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
・ 保有する投資有価証券等の資産の時価や繰延税金資産等の資産の評価、その他会計上の方針の変更
・ 地震等自然災害の発生、その他の事業活動に混乱を与えうる可能性のある要素

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	175	137
受取手形及び売掛金	5,325	3,731
工事未収入金	1,543	1,039
たな卸資産	151	272
繰延税金資産	407	461
預け金	13,999	14,914
その他	695	906
流動資産合計	22,299	21,464
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	691	674
工具、器具及び備品（純額）	2,087	2,008
リース資産（純額）	488	441
建設仮勘定	745	675
有形固定資産合計	4,013	3,800
無形固定資産		
ソフトウエア	586	532
リース資産	37	27
その他	123	119
無形固定資産合計	747	679
投資その他の資産		
投資有価証券	279	232
繰延税金資産	23	20
前払年金費用	843	793
その他	810	763
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,951	1,804
固定資産合計	6,712	6,284
資産合計	29,011	27,748

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,846	1,677
未払法人税等	1,015	336
未払金	1,555	737
未払費用	307	822
未払消費税等	120	145
預り金	6	17
賞与引当金	533	377
役員賞与引当金	12	－
その他	319	344
流動負債合計	5,717	4,459
固定負債		
退職給付引当金	7	8
長期預り金	43	42
繰延税金負債	22	3
リース債務	362	313
固定負債合計	435	367
負債合計	6,152	4,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040	1,040
資本剰余金	870	870
利益剰余金	20,891	20,983
自己株式	△0	△0
株主資本合計	22,801	22,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57	28
その他の包括利益累計額合計	57	28
純資産合計	22,858	22,922
負債純資産合計	29,011	27,748

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	8,290	7,843
システムサービス売上高	5,573	5,454
システムソリューション売上高	1,628	1,356
システム機器・通信機器関連売上高	1,088	1,033
売上原価	6,671	6,334
システムサービス売上原価	4,493	4,351
システムソリューション売上原価	1,285	1,097
システム機器・通信機器関連売上原価	892	885
売上総利益	1,618	1,509
販売費及び一般管理費	758	789
営業利益	860	719
営業外収益		
受取利息	15	6
受取配当金	3	3
その他	2	1
営業外収益合計	21	11
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	0	1
営業外費用合計	3	5
経常利益	878	725
税金等調整前四半期純利益	878	725
法人税、住民税及び事業税	202	339
法人税等調整額	151	△53
法人税等合計	353	286
少数株主損益調整前四半期純利益	524	438
四半期純利益	524	438
少数株主損益調整前四半期純利益	524	438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	△28
その他の包括利益合計	△23	△28
四半期包括利益	501	410
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	501	410
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

当社グループの事業は、情報サービス事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。したがいまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）受注残高

	前連結会計年度末 （百万円）	当第1四半期 連結会計期間末 （百万円）	比較増減 （%）
システムサービス	766	736	△3.9
システムソリューション	1,463	2,139	46.1
システム機器・通信機器関連	4	3	△38.0
合　　計	2,235	2,878	28.8

（注）1.　上記金額には、消費税等は含まれておりません。
　　2.　システム機器・通信機器関連につきましては、「情報関連工事」のみ記載しております。

（２）販売実績

	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		売上高 比較増減 （%）
	売上高 （百万円）	構成比 （%）	売上高 （百万円）	構成比 （%）	
パナソニックグループ	6,810	82.2	6,489	82.7	△4.7
一　般　市　場	1,479	17.8	1,354	17.3	△8.4
合　　計	8,290	100.0	7,843	100.0	△5.4

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。